

## 在セネガル日本国大使館月報

2024年7月

### 主な出来事

#### セネガル

##### (外政)

- 10日、ファイ大統領は、ロシアのボグダノフ大統領特使を迎え、二国間関係の強化について意見交換した。(10日 大統領府 X)
- 17日、ファイ大統領は、米国のキャンベル国務副長官を迎え、二国間協力について協議した。(17日 Le Soleil)
- 23日、ファイ大統領は、中国の陳暁東外交部副部長と会談し、習近平国家主席からの訪中招待を受けた。(23日 大統領府 X)

##### (日本関連)

- 20日、海上自衛隊の練習艦隊「かしま」と「しまかぜ」がダカール港に寄港した。同艦隊はブルネイ、セーシェル、南アフリカを訪問した後、ダカールに入港した。1970年、2008年に続く3度目のダカール寄港となる。(22日 Le Soleil)
- 26日、ソラノ国立劇場で2名の日本人音楽家と6名のセネガル人音楽活動家の共演コンサートが開催された。(29日 Le Soleil)

##### (経済)

- 31日、セネガル宇宙調査局(ASES)は、セネガルで製造された初の人工衛星を近々打ち上げることを公表した。(8月1日 APS)

##### (社会)

- 31日、ティエス市は、ロシアのセバストポリ市と姉妹都市協定を締結した。(31日 APS)

#### ガーボベルデ

- 29日、FAOの屈冬玉事務局長が、グリーン&ブルーの変革に焦点を当てた5日間の公式訪問のため、カーボベルデに滞在した。(29日 anacao)

#### ガンビア

- 1日、第22回中国医療チームが政府の要請によりガンビアに到着した。10名のメンバーは9つの医療機関にて一年間医療支援を行う。(3日 Srandard)
- 22日、タンガラ外務大臣は、ガンビアの歳入向上、衛星を活用したインターネット接続の促進を目的にイーロン・マスクとオンライン会議を行った。(24日 The Point)

#### ギニアビサウ

- 8日、政府は、エンバロ大統領が二国間協力の促進を目的とする包括協力合意書に署名すべく、10日から12日にかけて中国を初訪問することを公表した。10日、習近平国家主席は同大統領と会談し、ギニアビサウの農産品の輸入を歓迎する姿勢を示し、中国企業による投資を促進すると述べた。(8、10日 O Democrata)
- 16日、エンバロ大統領は国民議会議員選挙を11月24日に実施することを正式発表した。(16日 DW)

・閣僚の官職名は適宜省略した形とする。(例:ファル・アフリカ統合・外務大臣→ファル外務大臣など)

## **セネガル**

### **(内政)**

#### **内政一般**

- 13日、ファイ大統領は、就任100日を契機とするメディアとの会合を開催し、優先課題とする若年者の雇用、司法改革、公有地の管理の問題等について語った。(15日 Le Soleil)

### **(外政)**

#### **二国間・多国間関係**

- 7日、ファイ大統領は、第65回 ECOWAS 首脳会合に出席し、マリ、ブルキナファソ、ニジェールの脱退を避ける必要性を説き、現実的に即した改革を実施することを提案した。(8日 Le Soleil)
- 10日、ファイ大統領は、ロシアのボグダノフ大統領特使を迎え、二国間関係の強化について意見交換した。(10日 大統領府 X)
- 12日、ファイ大統領は、トルコの家族・社会問題大臣を迎え、エルドアン大統領からの伝言を受け取った。(12日 大統領府 X)
- 15日、ファイ大統領は、ドイツのベアボック外務大臣を迎え、二国間関係の強化について議論した。(16日 大統領府 X)
- 16日、ファイ大統領は、国連のアミナ・モハメド副事務総長を迎え、国連とセネガルの関係について協議した。(16日 大統領府 X)
- 17日、ファイ大統領は、米国のキャンベル国務副長官を迎え、二国間協力について協議した。(17日 Le Soleil)
- 23日、ファイ大統領は、中国の陳暁東外交副部長と会談し、習近平国家主席からの訪中招待を受けた。(23日 大統領府 X)
- 25日、ファイ大統領はパリ五輪の開幕に合わせて開催される「持続可能な開発のためのスポーツ」首脳会合に出席した。(25日 大統領府 X)
- 26日、ファイ大統領はパリでバツパ ICO 会長と2026年にセネガルで開催されるダカール・ユースオリンピックについて協議した。(27日 大統領府 X)

#### **日本関連**

- 20日、海上自衛隊の練習艦隊「かしま」と「しまかぜ」がダカール港に寄港した。同艦隊はブルネイ、セーシェル、南アフリカを訪問した後、ダカールに入港した。1970年、2008年に続く3度目のダカール寄港となる。(22日 Le Soleil)
- 26日、ソラノ国立劇場で、日セネガルのミュージシャン8名による「友愛のメロディー」コンサートが開催され、ビックバンドによる両国のポピュラーな8曲の共演が披露された。同コンサートへ出席した伊澤大使は、冒頭スピーチで、セネガルは豊かな文化財を有しており、同分野での協力強化を通じた関係促進が重要と述べた。(29日 Le Soleil)

### **(経済)**

#### **経済一般**

- 11日、CFAO Mobility と Total Energies は、セネガル初の電気自動車の市場販売を開始した。販売される最初の車種は、BYD 社 SUV ATTO3。(12日 Le Soleil)

- 31日、セネガル宇宙調査局(ASES)は、セネガルで製造された初の人工衛星を近々打ち上げること  
を公表した。(8月1日 APS)

### (社会)

- 2日、バカロレア試験が、セネガル、ガンビア、ギニアビサウで始まった。セネガルの受験登録者数は、  
159,487人(女性の割合は58.2%)。(3日 Le Soleil)
- 9日、第5回国勢調査の暫定結果が公表された。総人口は18,126,390人(男性50.6%、女性4  
9.4%)だった。2013年から2023年の年平均人口増加率は2.9%。このペースで増加すれば25  
年で総人口は倍になる。(10日 Le Soleil)
- 15日、バカロレア事務局は、試験結果を公表した。最終的な受験者159,499人のうち合格者は75,  
462人となった。(合格率は48.71%)。(16日 Le Soleil)
- 22日、前期中等教育修了試験が始まった。受験者は191,362名(うち女性57.64%)。(22日 Le  
Soleil)
- 31日、ティエス市は、ロシアのセバストポリ市と姉妹都市協定を締結した。(31日 APS)

### カーボベルデ

- 1日、国立統計研究所は、2024年第1四半期のGDP成長率が前年同期比で10.2%、前年第4四半  
期比で3.6%に達したことを公表した。農業と手工業セクターが好調だったことが要因に挙げられた。  
(1日 Expresso das Ilhas)
- 23日、EU代表部はコミュニケで、カーボベルデ政府との間でポルトガル、スペイン及びフランスによる  
漁船56隻、総漁獲割当量年7,000トンとする5年間の漁業協定(390万ユーロ)が更新された旨発  
表した。(23日 balai)
- 28日、サントシュ共同体大臣は、ポルトガル在住のカーボベルデ人からの本国送金額が年間1億ユ  
ーロに上ったことを公表した。(28日 LUSA)
- 29日、FAOの屈冬玉事務局長が、グリーン&ブルーの変革に焦点を当てた5日間の公式訪問のため、  
カーボベルデに滞在した。(29日 anacao)

### ガンビア

- 1日、第22回中国医療チームが政府の要請によりガンビアに到着した。10名のメンバーは9つの医  
療機関にて一年間医療支援を行う。(3日 Srandard)
- 3日、世界銀行はガンビアの基礎保健サービスの改善と国の保健システム強化を目的とする3,500  
万米ドルの支援を決定した。(3日 Standard)
- 12日、保健省はポリオの発生を宣言した。国内3地点で採取された検体を検査した結果、2件が陽性  
であった。(12日 The Point)
- 16-18日、ガンビア投資・輸出促進局は、ECOWAS貿易促進機関の第4回年次総会をセレクンダ市  
郊外で開催した。(18日 The Point)
- 19日、中国の湖南日報の記者7名が中央河川地域にあるマルオ農場を訪問し、中国の農業専門家  
が実施する農業プロジェクトの現場を視察した。(23日 The Point)
- 保健省は、すべての国民に医療サービスを提供すべく、国内全地域に主要なリフェラル病院を建設す

る計画を発表した。(24日 The Point)

- 政府とEUは、観光とクリエイティブ産業の振興を目的に、1千万ユーロの財政投入に関する合意を締結した。(24日 The Point)
- 22日、タンガラ外務大臣は、ガンビアの歳入向上、衛星を活用したインターネット接続の促進を目的にイーロン・マスクとオンライン会議を行った。(24日 The Point)

## **ギニアビサウ**

- 1日、サンブ天然資源大臣は、中国アルミニウム会社の訪問を受け、ボーキサイトの開発についてパートナーシップ協定を締結する方針について議論した。(1日 天然資源省Facebook)
- 8日、エンバロ大統領は、11月24日に国民議会議員選挙の実施を計画していることを公表した。(8日 O Democrata)
- 8日、政府は、エンバロ大統領が二国間協力の促進を目的とする包括協力合意書に署名すべく、10日から12日にかけて中国を初訪問することを公表した。10日、習近平国家主席は同大統領と会談し、ギニアビサウの農産品の輸入を歓迎する姿勢を示し、中国企業による投資を促進すると述べた。(8、10日 O Democrata)
- 11日、議会に議席を持つ3党は、エンバロ大統領に対し、今年実施される予定の大統領選挙の日程を至急確定するよう要請した。(11日 Radio Solmansi)
- 16日、エンバロ大統領は国民議会議員選挙を11月24日に実施することを正式発表した。(16日 DW)
- 19日、ポルトガル語圏諸国共同体(CPLP)の定例外相会合後のコミュニケにおいて、次期首脳会合が2025年7月17日にギニアビサウで開催され、同国が議長を務めることが公表された。(19日 O Democrata)
- 30日、政府はマダガスカル政府との間に防衛セクターにおける包括協力合意を締結した。(30日 O Democrata)

(注) 本報は、セネガル、カーボベルデ、ガンビア、ギニアビサウの報道を当館限りでまとめたものです。記事内容は、日本政府やセネガル政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承下さい。

(了)